



三春町立三春小学校

学校だより

平成 29 年 1 月 24 日 発行 責任者校長 太田文枝



### <教育目標>

- 強く (強い心と体をもつ子ども)
- 正しく (進んで学びよく考える子ども)
- 美しく (思いやりのある子ども)

### 明德門について

6年

三春町には明德門という有名な門があります。正式には藩講所表門といいます。藩講所とは、江戸時代の侍の子供たちのための学問所です。どこにあったかは、現在の役場脇の駐車場にあったそうです。明德門には「明德堂」と書かれた額があります。この書をかいたのは7代の藩主秋田清季(よしすえ)公です。その書は町の歴史民俗資料館に保管されています。

#### 明德堂 偉人を生みし 学問所

これは三春いろはかるたの読み札です。昔は多くの子供が学び、偉人がたくさんいたようです。主な偉人は、電気技師になった加藤木重教さんです。この明德門をめぐり学問を学んだようです。

6年生は、総合学習で三春大好きな学習を進めています。三春町のいいところをたくさん調べ、パンフレットにまとめています。このほど完成したものをを見せていただきました。

### 「明德の由来」

中国の四書五経のなかに「大学」という書物があります。その中に

「大学之道在明明徳 在親民 在止於至善」

という一文がありここから明德という言葉を用いたと伝えられています。

明德とは徳を明らかにすること。すなわち人間としての価値を極めていくことです。少し難しいので、本校ではそれを「強く 正しく 美しく」という言葉に変え教育目標にしています。



「さか道」58号編集中です。

写真をご覧ください。1号と今年の57号です。1号は昭和33年度のもので、それから半世紀以上毎年編集されています。子どもの作文が掲載されています。かつては、児童数も多く、クラスから数点しか載ることはありませんでした。現在は1・3・5年の子供たちの作文が全員掲載されています。1号には当時の鶴川慶平校長先生の言葉があります。「三春の春は美しい。同じ土からこうも美しい色とりどりのものが生まれてくる。三春の人情はこうしたところから生まれ成長している。…」とあります。3月には完成します。お楽しみに!!

### 福島県学力テストの結果

- 1 実施日 平成 28 年 11 月 11 日
- 2 実施対象 5 年生
- 3 実施内容 国語・算数・理科 意識調査
- 4 結果 3 教科とも県平均並み
- 5 意識調査 県平均より意識の高い項目  
成功体験と自信。感動体験。  
他者からの評価。学級の絆。

### <考察>

・5年生は、自己主張することが苦手な学年です。今回の調査から明らかになったことは、先生が褒めてくれる。成功体験が自信となっている。感動体験がある。学級の規範意識が高まっている。学校行事を通して、できるようになったことが自信につながっていることです。はばたけ三春っ子での表現活動も上手にできました。今後の成長が楽しみな学年です。

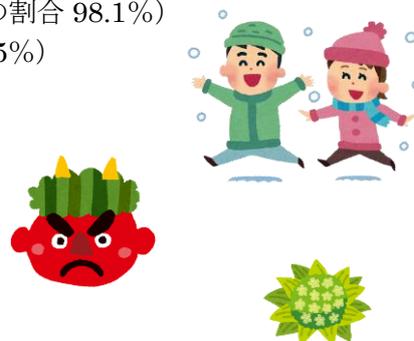
## 学校評価アンケート

貴重なご意見ありがとうございました

12月に実施したアンケートご協力ありがとうございました。このご意見を次年度の学校経営に生かしてまいります。また、詳しいデータにつきましては、2月の授業参観のときに配付いたします。どの項目もプラス評価9割を超えていました。感謝申し上げます。

### 【特に良かった要目】

- 先生は子供一人一人に応じた指導をしている（おおむね良好の割合 98.1%）
- 先生はユニバーサルデザインの学級づくりに努めている（98.5%）
- 先生は子どもの自尊感情を高めようとしている。（96.1%）
- 子供は学校の行事に積極的に参加している（99.2%）
- 先生は子供の学力向上に取り組んでいる。（97.3%）
- 学校は共通理解を図って生活指導をしている。（96.9%）
- 先生に子どものことについて相談できる。（94.6%）
- 学校では個人情報適切に保護されている。（98.5%）
- 学校では学習の場として環境が整っている。（98.1%）

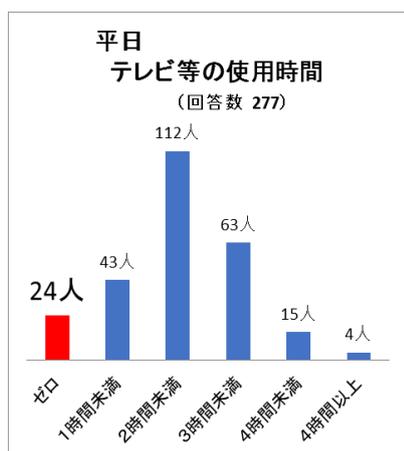


### 【自由記述 要望から】 ○継続指導要望 ・改善要望

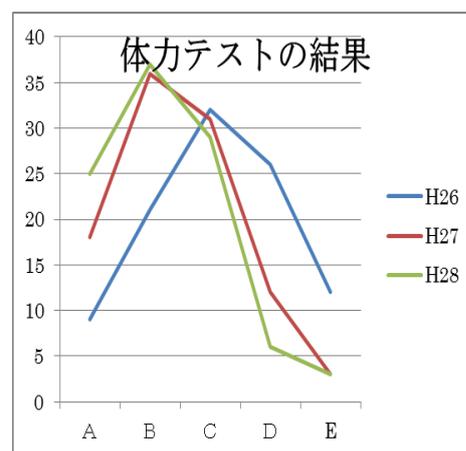
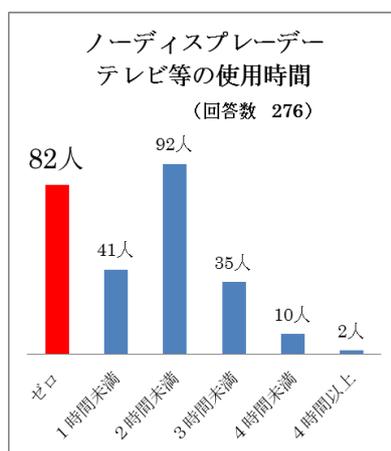
- 困難に立ち向かう強さ 安全性 踏ん張る力 喧嘩等の学校対応（瞬時 両方の家庭連絡）
- 基礎学力 やる気 学び合う力 頑張りたくなる環境 喧嘩解決を自力で 善悪の判断
- 不登校のない 誰もが学びやすいユニバーサルデザインの学校
- 緊急メール なかよし三春っこ HP

- ・ 集団登校 ・ ノーチャイム ・ 下駄箱 ・ 明徳門の手すり、欠けた階段修理
- ・ 体育館への通路冬の凍結危険 ・ 半袖ジャージの素材 ・ 図書館教育の充実
- ・ ゼッケンをなくしてほしい、アイロン使用 ・ 合奏部の楽器を検討 ・ 廊下の床が汚い
- ・ ノーディスプレイの運動内容検討 ・ 鼓笛隊に笛がない ・ 活動の時間厳守 ・ 担橋公園の柵

\* 貴重なご意見ありがとうございました。検討を加え可能なことは実施していきたいと思えます。



テレビ調査 H28年11月保護者調査



A 高評価 C 平均 E 低評価

### <考察>

- ① ノーディスプレイ運動 2時間未満 平日とノーディスプレイ日 64%→78%  
→ 効果あり。保護者・児童が意識してみないようにしている様子がうかがわれる。
- ② 体力向上 スポーツテストは毎年秋に全校生が実施です。その変容です。H26の山はC付近です。H27は山が大きく動きB付近。H28に至ってはAとBの合計が6割を超えてきました。H28年度は福島県より体力向上優良校の表彰を2月3日に受けます。

### <まとめ>

家庭・地域・学校で共通認識で実践すると必ず改善する。実感です。皆様のご協力・ご支援ありがとうございました。